国土交通省
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

Press Release

九州地方整備局
平成29年12月14日

Ｈ２９年度「手づくり郷土（ふるさと）賞」が選定されました！

■ 地域づくりの優れた取組を表彰する「手づくり郷土（ふるさと）賞」に全国で１９件、うち九州から **５件（一般部門４件、大賞部門１件）** が選定されました。

〇全国応募総数３７件（一般部門：３２件、大賞部門：５件）
〇全国選定総数１９件（一般部門：１６件、大賞部門：３件）

■ 全国１９件の選定団体のプレゼンテーションにより、部門別に『グランプリ』を決定します。

〇手づくり郷土（ふるさと）賞グランプリ2017 ～磨いて 光った 郷土（ふるさと）自慢～
【日時】1月28日(日) 12時30分～15時40分
【場所】発明会館 地下ホール （東京都港区虎ノ門2-9-14）

【九州の選定団体】

一 般 部 門

地域の個性を創出している、良質な社会資本及びそれと関わりのある優れた地域活動を一体として表彰するもの。

① 特定非営利活動法人 風治さつきの会・田川市（福岡県）
② 球磨川ツクシイバラの会・錦町（熊本県）
③ 四浦を考える会・津久見市（大分県）
④ 飯田高原野焼き実行委員会・九重町（大分県）

大 賞 部 門

これまでに「手づくり郷土賞」を受賞したもののうち、一層の発展のあったものを表彰するもの。

① 特定非営利活動法人 大分ウォーターフロント研究会・大分県

※手づくり郷土賞とは

社会資本と関わりをもつ地域づくりの優れた取組を表彰し、好事例として広く全国に紹介することで、個性的で魅力ある地域づくりに向けた取組が進むことを目的として、昭和 61 年度に創設された国土交通大臣表彰です。

【国土交通省ＨＰ】 http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/tedukuri/index.html

＜問い合わせ先＞
九州地方整備局 企画部企画課
課長補佐 渡辺 祐二（内線：3155）
TEL：092-471-6331（代表）、092-476-3542（直通）

国土交通大臣表彰「手づくり郷土(ふるさと)賞」とは

◆手づくり郷土賞の概要

地域の個性・魅力を創出し、**良質な社会資本**及びそれと関わりをもつ**優れた地域活動**を広く**募集・発掘**し、これらを全国に広く紹介することにより、**個性あふれ活力ある郷土づくりに資することを目的**として、昭和61年度に創設された国土交通大臣表彰制度。平成29年度で32回目。

【一般部門】
地域の個性を創出している、良質な社会資本及びそれと関わりのある優れた地域活動を一体として表彰

【大賞部門】
これまでに「手づくり郷土賞」を受賞したもののうち、一層の発展のあったものを表彰

（参考） 平成29年度手づくり郷土賞応募要領は以下のURLをご参照ください。
http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/tedukuri/entry/boshuu/bosyu.pdf

◆手づくり郷土賞選定委員会

有識者からなる手づくり郷土賞選定委員会により、幅広い観点から審査し選定します

手づくり郷土賞選定委員会（平成２９年度）

委員長	齋藤　潮	東京工業大学環境・社会理工学院　教授
委　員	荻原　礼子	結 まちづくり計画室　代表
委　員	鈴木　伸治	横浜市立大学国際総合科学部　教授
委　員	関　　幸子	株式会社ローカルファースト研究所　代表取締役
委　員	田中　里沙	事業構想大学院大学　学長
委　員	平野　龍平	富士急行株式会社　社長室アドバイザー
委　員	由木　文彦	国土交通省総合政策局長

平成29年度　手づくり郷土賞　選定結果

資料2

＜一般部門：１６件＞

No	地整等	都道府県	市区町村	案件名	団体名	
					地域活動団体	社会資本管理団体
1	北海道	北海道	稚内市	古き良きものを守る ～国境の街 稚内の歴史的建造物の保存とまちづくり～	稚内市歴史・まち研究会	
2	東北	岩手県	一関市	「骨寺村荘園遺跡」等の保全と地域の活性化を目指す活動	本寺地区地域づくり推進協議会	岩手県、一関市
3		宮城県	石巻市	石巻南浜津波復興祈念公園における市民の伝承活動	がんばろう！石巻の会 公益社団法人みらいサポート石巻 特定非営利活動法人こころの森	宮城県、石巻市
4	関東	茨城県 栃木県 群馬県 埼玉県	古河市 栃木市 小山市 野木町 板倉町 加須市	渡良瀬遊水地の未来に向けて	わたらせ未来基金	
5	北陸	新潟県	糸魚川市	100年の景観づくり「枝垂れ桜の咲く里への回り道」	特定非営利活動法人徳合ふるさとの会	
6	中部	静岡県	静岡市	うしづま水辺の楽校　子供達のたくさんの笑顔、オクシズの魅力アップを目指す	うしづま水辺の楽校世話人会	
7		静岡県	沼津市	かのがわ風のテラス	沼津上土町周辺狩野川河川空間利用調整協議会	
8	近畿	兵庫県	神戸市	須磨ニュータウン周辺の森を整備し、癒しの森（場）づくり	よこおみち森もりの会	
9		兵庫県	赤穂市	坂越浦の礎を築いた北前船廻船物語	坂越のまち並みを創る会	
10	中国	広島県	三次市	住民自治で創る川西のまちづくり　～1200人を支え、100人が働き、170人が関わり、30万人が訪れる郷へ～	川西自治連合会	
11	四国	愛媛県	松山市 松前町	重信川河口域の湿地環境保全～高校生の取り組み～	愛媛県立伊予農業高等学校 希少植物群保全プロジェクトチーム	
12	九州	福岡県	田川市	水辺空間を活かしたまちづくり ～番田河原の利活用と地域の連携等～	特定非営利活動法人風治さつきの会	田川市
13		熊本県	錦町	球磨川のほとりに咲くツクシイバラ ～100年後の人々に届けたい～	球磨川ツクシイバラの会	錦町
14		大分県	津久見市	河津桜に夢をのせて～浦々をつなぐピンクの欅～	四浦を考える会	津久見市
15		大分県	九重町	野焼きによる感動の景観づくり	飯田高原野焼き実行委員会	九重町
16	沖縄	沖縄県	名護市	公園での「まつり」と周辺の「やすらぎ」空間の創出	屋部支所管内地域振興会	名護市

＜大賞部門：３件＞

No	地整等	都道府県	市区町村	案件名　※（ ）は一般部門等の受賞年度	団体名	
					地域活動団体	社会資本管理団体
1	関東	神奈川県	川崎市	「多摩川エコミュージアムプランの推進」人をつなげる森と川～二ヶ領せせらぎ館をまちの広場に～　（H18）	特定非営利活動法人多摩川エコミュージアム	川崎市
2	四国	徳島県	徳島市	万代中央ふ頭（音楽が紡ぐ港の魅力発信）　（H24）	特定非営利活動法人アクア・チッタ	徳島県
3	九州	大分県	大分市	海と街とのやさしい出合い　～やすらぎの空間を求めて～ ”かんたん”みなとまちづくり　（H18）	特定非営利活動法人大分ウォーターフロント研究会	大分県

平成２９年度　手づくり郷土賞　【一般部門】　選定案件概要（全４件）

資料３

No. 12　（福岡県・田川市）

水辺空間を活かしたまちづくり
～番田河原の利活用と地域の連携等～

竹炭による河川の水質浄化

「風治八幡宮川渡り神幸祭」（番田河原）

＜活動内容＞

かつて炭都として栄えたまちの活気を取り戻そうと、「風治八幡宮川渡り神幸祭」を中心としたまちづくりによる地域活性化を目指し、神幸祭を盛り上げるための関係団体との調整、情報発信等の取り組みのみならず、竹炭による河川水質浄化、地域住民、小学生への環境啓発、地域伝統文化勉強会等により地域のイメージアップに活発に取り組んでいる。多岐に亘る取り組みにより、神幸祭は平成27年度以前の10万人から、平成28年には23万人もの人が訪れる祭にまで発展しており、地域の活性化に寄与している。

＜活動主体＞

特定非営利活動法人　風治さつきの会

No. 13　（熊本県・錦町）

球磨川のほとりに咲くツクシイバラ
～100年後の人々に届けたい～

ツクシイバラ公式発見記念
100周年コンサート

ツクシイバラスケッチ大会

＜活動内容＞

平成18年3月より「100年後の人々にこのヘリテージローズ自生地を引き継ぎたい」という想いから「ツクシイバラ」の保護活動を始め、５月中旬の開花時期に向け、年明けから清掃活動や除草作業を行い、開花中はコンサート・スケッチ大会、他団体と連携したスポーツイベントを開催し、訪れた1,700人を超える人へ、ツクシイバラの保護活動の啓発を地道に行っている。活動により自生地の町花がツクシイバラに変更され、近くの駅の副名が「ツクシイバラの里」と命名され、自然環境をPRした町づくりにも繋がっている。

＜活動主体＞

球磨川ツクシイバラの会

No. 14　（大分県・津久見市）

河津桜に夢をのせて～浦々をつなぐピンクの襷～

河津桜の植樹

豊後水道河津桜まつり

＜活動内容＞

平成16年に3つの台風が来襲し、四浦地区は壊滅的な被害を被り、「四浦地区を元気にしたい、住民に希望を与えたい」との思いで、平成17年より河津桜の植樹を続け、延べ4，000人のボランティアの手により4,600本もの植樹や維持管理を継続している。この取組みがきっかけとなり、各地区が連携して津久見市を「河津桜から山桜、ソメイヨシノと長期間桜観光できるまち」として売り出す活動に発展し、今年の豊後水道河津桜まつりには、71,000人を超える観光客が訪れ地域が自信と誇りを取り戻すまでになった。

＜活動主体＞

四浦を考える会

No. 15　（大分県・久重町）

野焼きによる感動の景観づくり

野焼きの風景

小学生への環境学習

＜活動内容＞

採草・放牧の衰退により失われた草原景観を取り戻そうと、平成9年に当会を設立。地域への熱い思いから重労働で時に危険な野焼きに自主的に取り組んでいる。年間延べ250人の地域住民や団体等の600haの野焼きにより、沿道からの美しい風景を再生させると共に、野焼き文化継承の為、小学生に環境学習を実施。多くの人がドライブ等で来訪するようになる等、地域づくりの「縁の下の力持ち」として観光振興に寄与している。今では野焼きが隣町で復活し、当会の活動が周辺地域に波及している。

＜活動主体＞

飯田高原野焼き実行委員会

平成２９年度　手づくり郷土賞　【大賞部門】　選定案件概要（全１件）

No. 3　（大分県・大分市）

海と街とのやさしい出合い
～やすらぎの空間を求めて～”かんたん”みなとまちづくり

「観光丸」歓迎セレモニー

サイクリングイベント

＜活動内容＞

当団体は、不法投棄で荒廃したみなとを地域住民が憩える場として再生させるため、行政による海辺の公園整備や上屋活用等に関する様々なアイデアを提案し、平成23年にはみなと一体がウッドデッキと芝生の公園に生まれ変わり、市民の日常的な憩いの場へと変貌を遂げた。その後も、“みなと”、“食”、“植栽”など地域と一体となった手づくりイベントや美観活動などを展開し、前回受賞時に7店舗しかなかった商業施設が29店舗に増加するなど、魅力ある水辺空間として定着するとともに、広がりを見せている。

＜活動主体＞

特定非営利活動法人　大分ウォーターフロント研究会

資料４

■「手づくり郷土賞グランプリ 2017　～磨いて　光った　郷土自慢～」の開催について〔一般参加者募集〕

平成 30 年 1 月 28 日（日）に「手づくり郷土賞グランプリ 2017～磨いて　光った　郷土自慢～」を開催します。グランプリ 2017 は、今回、手づくり郷土賞に選定された優れた地域づくり活動を広く紹介することにより、各地で個性的で魅力ある郷土づくりに向けた取組が推進されることを目的として開催するものです。

また、グランプリ 2017 では、選定団体によるプレゼンテーションを行い、グランプリを決定します。

本日から一般参加者（定員 200 名程度・先着順）を募集しますので、地域づくり活動にご関心のある方は奮ってお申し込みください。入場は無料です。

【手づくり郷土賞グランプリ 2017 の概要】

日時　　：平成 30 年 1 月 28 日（日）12 時 30 分～15 時 40 分（予定）

場所　　：発明会館 地下ホール
（東京都港区虎ノ門 2-9-14）

内容　　：１）選定団体による活動プレゼンテーション
２）グランプリの決定

グランプリの決定
：有識者からなる手づくり郷土賞選定委員会が審査し、グランプリを決定します。

お申込方法：参加（聴講）を希望される方は以下の URL からお申し込み下さい。
なお、グランプリ 2017 は、（一社）建設コンサルタンツ協会、（公社）土木学会および（公社）日本都市計画学会の CPD 認定プログラムとして申請中です。
〔お申し込み URL〕
https://www.vmi.co.jp/jpn/consulting/seminar/2017/furusato2017.htm

資料５

全国の地域づくりに関心のある方へのメッセージ

手づくり郷土賞（ふるさと）グランプリ2017

～ 磨いて 光った 郷土（ふるさと）自慢 ～

入場無料
定員200名
※参加お申し込みは裏面をご確認ください

日　時●平成30年1月28日(日) 12:30～15:40

会　場●発明会館 地下ホール 東京都港区虎ノ門2-9-14

手づくり郷土賞の受賞者からグランプリを選出

第32回手づくり郷土賞の受賞者からグランプリを選出します。地域の自然、歴史、文化を生かした、全国の優れた取組状況を知ることで、私たちの「郷土（ふるさと）」のあり方や将来を考えてみませんか。

手づくり郷土賞グランプリの特徴

選定団体が一堂に会しプレゼンテーション（発表３分、質疑３分）を行い、その中から、部門別にグランプリを選出します。また、Facebookでも情報発信します。
https://www.facebook.com/mlit.tedukuri/

国土交通省
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

全国の地域づくりに関心のある方へのメッセージ

手づくり郷土賞（ふるさと） グランプリ2017

～ 磨いて 光った 郷土自慢（ふるさと） ～

日時●平成30年1月28日(日) 12:30～15:40　会場●発明会館 地下ホール

スケジュール

- 開　会
- 選定団体によるプレゼンテーション(発表3分／質疑3分)
- グランプリの発表・講評
- 閉　会

お申込み方法

下記のサイトより参加申し込みをお願いします。こちらのQRコードからもアクセス出来ます▶▶▶

https://www.vmi.co.jp/jpn/consulting/seminar/2017/furusato2017.htm

なお、国土交通省の記者発表資料をご覧になりたい方は右記サイトをご覧ください。 http://www.mlit.go.jp/report/press/sogo03_hh_000178.html

お申込み締切

平成30年1月22日(月)　定員／200名

※定員になり次第、締め切らせていただきます。

お申込みに関する問い合わせ先

国土交通省 総合政策局 公共事業企画調整課

メール：tedukuri@mlit.go.jp　FAX：03-5253-1551

※送信するメールの件名は、
「手づくり郷土賞グランプリ2017の問合せ」としてください。

発明会館 地下ホール

所在地／〒105-0001　東京都港区虎ノ門2-9-14

アクセス／東京メトロ銀座線 虎ノ門駅 3番出口 徒歩5分
東京メトロ 日比谷線 神谷町駅 4番出口 徒歩6分
東京メトロ 千代田線 霞が関駅 A13番出口 徒歩10分

手づくり郷土（ふるさと）賞については、情報発信を行っています。是非ご覧ください。

手づくり郷土賞ホームページ

http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/tedukuri/index.html

これまでの受賞団体の成果をご覧いただけます。